

## 【 ICT 活用実践紹介】

オンライン  
授業!?



写真①



写真②



写真③

### 【花里小 ●●先生の実践】

教科：算数（各種教科でも可）

活用ツール：「zoom」「MetaMoji ClassRoom」

類型：－

内容：自宅待機児童に対する学習支援

1. 【準備】自宅待機している児童と教室のノートパソコンを「zoom」でつなぐ（写真①）
2. 【準備】「MetaMoji ClassRoom」で授業のノートを作っておく
3. 【授業】電子黒板などを使い授業をする。電子黒板は必要に応じて「zoom」の画面共有機能で自宅待機児童と共有する。
4. 【授業】グループ学習するときには、教室のノートパソコンの周りに集まって話し合いをする。必要に応じて「MetaMoji ClassRoom」のノートはグループノートにしておくといよい。

感想：自宅待機の児童も積極的に発言することができていた。

↖写真①「zoom」は事前につなげておくとスムーズ。

起動した後は画面の端にウィンドウを寄せておくとよい。

←写真②グループ交流をするときには、全員が入るように移動をする。

✓写真③電子黒板は「zoom」の画面共有機能を使うと全員が見ることができる。

### 【岡田のおもいつ記】

今回の実践では、自宅待機児童一人に対して授業を行うことを想定して、黒板を使わずに電子黒板だけで授業を進めていました。もし、電子黒板と黒板を使って授業を進めるのであれば、「タブレット」か「2in1タブレットPC」を黒板が見えるように教室に配置すれば同じような流れで進めることができます。今回は算数の授業だったが、いろいろな教科でできるやり方です。児童がタブレット操作に慣れていないといけませんが、基本的には、日常の授業で活用している「MetaMoji ClassRoom」の操作なので抵抗なく行えると感じました。ICTの特徴として「時間的・空間的制約を超えること」「双方向性を有すること」などがあります。オンライン授業はICTの特徴を生かした活用法だといえます。このような活動の中で、情報端末の扱い方や基本的なマナーなどを身に付けられるように指導していけるといいと思います。